

令和2年度 第3回幕別町学校給食センター運営委員会 会議録

1 日 時 令和2年10月30日（金）午後3時30分～午後4時23分

2 場 所 幕別町役場2階A・B会議室

3 出席委員（13名）

学校代表委員	能 代 雅 彦
〃	佐々木 典 郎
〃	川 本 祐 子
〃	早 川 る み
父母代表委員	橋 詰 一 也
〃	矢 崎 圭 子
〃	桑 原 朋 美
〃	吉 仲 有 希
公募委員	道 西 義 彦
〃	山 本 順 一
〃	平 松 一 海
〃	畠 山 美 和
〃	吉 田 隆 一

4 欠席委員

鈴木 真 紀
奥 村 脩 平

5 日 程

給食材料費の高騰に伴う学校給食費のあり方について（諮問）
給食材料費の高騰に伴う学校給食費のあり方について
1) 年度別学校給食費内訳
2) 令和3年度学校給食費単価見込み

6 事務局出席者

幕別町教育委員会教育長	菅 野 勇 次
教育部長	山 端 広 和
学校給食センター所長	鯨 岡 健
〃 業務係長	國 安 弘 昭

7 議 事 録

(所 長) この度、幕別町教育委員会から幕別町学校給食センター運営委員会に学校給食に関わります諮問がありましたので、佐々木委員長に菅野教育長から諮問書を手渡ししていただきます。佐々木委員長、菅野教育長前へ移動ください。菅野教育長お願いいたします。

＜諮問書朗読後、手渡し＞

(所 長) 次第の2番目、菅野教育長よりご挨拶申し上げます。

(教 育 長) みなさん、こんにちは。本日はお忙しい中、第3回の幕別町学校給食センター運営委員会にお集まりをいただき誠にありがとうございます。皆様方には、学校給食センターの運営はもとより地方教育行政の振興そして町政全般にわたり、ご協力をいただいておりますことにこの場をお借りいたしまして、お礼を申し上げます。前2回の運営委員会の中でも、学校給食費の状況について申し上げさせていただきましたが、大部分の食材の単価は年々増加し続けている状況にあり、学校給食費と給食材料費の収支では、大幅な赤字が続いております。こうした状況を踏まえ教育委員会では、食育の推進など学校給食が持つ様々な役割を今後も安定的に維持していくため、本運営委員会に学校給食費について諮問させていただきました。本日の運営委員会では、前回の学校給食費の改定時からの牛乳、主食、副食に分けた構成での実績額と令和3年度以降学校給食費の見込みについてもお示しておりますので、今日と来月開催予定の会議において審議していただきたいと思いますと考えております。今後も給食センターが子供たちの健やかな成長のために、円滑に運営できるよう心がけて参りたいと考えておりますので、委員の皆様には忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げまして、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(委 員 長) 皆様こんにちは。時節柄、何かとお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。ただ今より令和2年度第3回幕別町学校給食センター運営委員会を開催いたします。学校給食費について教育委員会から運営委員会に対して諮問をいただきました。本日を含め次回開催の運営委員会で慎重に審議を進めて参りたいと思いますので、委員の皆様よろしくお願いいたします。それでは、早速議事に入らせていただきます。会議次第3番目の「給食材料費の高騰に伴う学校給食費のあり方について」です。1番目の「年度別学校給食費の内訳」から、2番目の「令和3年度学校給食費単価見込み」を事務局から説明をお願いします。

(所 長) 議案の説明前に先程諮問のありました関係について、説明させていただきます。10月5日に諮問書を委員長に内容を説明しお渡ししているところでございますが、今回の会議が最初でありますので諮問書を交付させていただいたところであります。

「給食材料費の高騰に伴う学校給食費のあり方について」説明させていただきます。内容につきましては、1番目の「年度別学校給食費内訳」と2番目の「令和3年度学校給食費単価見込み」を合わせて説明いたします。1ページをお開きください。

「年度別学校給食費内訳」であります。前回の運営委員会会議では「年度別学校給食費の収支状況」として、年度毎における学校給食費の収入額と給食材料費や収支割合を説明させていただきましたが、各年度実績額での1食当たりの内訳を記載しております。学校給食は、米飯、麺、パンの主食と野菜や肉類、缶詰、冷凍食品などの食材を使用した主菜、副菜、汁物の副食と牛乳で構成されております。記載にあります各表は、1番目が幕別学校給食センターの小学生の単価内訳、2番目が幕別学校給食センターの中学生、3番目が忠類学校給食センターの小学生、4番目が同じく忠類学校給食センターの中学生の単価内訳を牛乳、主食、副食に分け記載しております。現行給食費は、平成26年度から設定されておまして、各表の左から2番目が改定時における単価内訳となっております。改定時の構成といたしましては、幕別学校給食センターの小学生が牛乳、42.55円、主食40.50円、副食158.95円で1食当たりの合計は242円となっております、町が地場産食材費として負担しております8円を含んだ金額となっております。

同様に幕別学校給食センターの中学生単価内訳、忠類学校給食センターの小学生、中学生の単価内訳は記載のとおりですので、ご確認をお願いいたします。各表の左から3番目からは、各年度の実績額から算出した1食当たりの牛乳、主食、副食単価を記載しておまして、2ページ以降でそれぞれ算出した単価を記載しておりますので先に説明させていただきます。2ページをお開きください。

①年度別主食単価であります。幕別・忠類学校給食センターでは、週3回が米飯、麺とパンが週1回と曜日を決めて学校給食を提供しております。幕別学校給食センター小学生欄をご覧ください。平成26年度ではご飯が126日、パンが44日、うどんが12日、ラーメンが18日、スパゲッティが11日の計211日となっております、それぞれの単価を掛け1人当たりの年間金額を算出した後に、年間給食日数で割り返し1日当たり主食金額を算出しております。平成26年度では消費税を含めた金額が40.50円であり、令和2年度では46.81円となっております。毎年1円程度上昇し令和2年度と比較して6.31円上昇している状況にあります。この太枠で記載した金額が、1ページにお戻りいただき幕別学校給食センター小学生欄の主食の実績額となっております。

2ページにお戻りください。以下同様に中学生の主食1日当たりの金額では平成26年度が48.80円で令和2年度では56.40円でありまして、7.60円上昇している状況にあります。

3ページをご覧ください。こちらは忠類学校給食センターの小学生と中学生の主食単価を記載しております。小学生主食単価では、平成26年度と比較して6.65円上昇し、中学生では、7.17円の上昇となっている状況にあります。また、こちらにも太枠で記載した金額は1ページの忠類学校給食センター小学生欄と中学生欄の主食の実績額となっております。2ページ、3ページの各表の令和2年度における1日当たり主食金額は、給食日数とご飯やパンなどの日数と単価が確定しておりますので実績額となります。4ページをお開きください。

次に②年度別副食単価であります。こちらにも幕別学校給食センターと忠類学校給食センターの副食における小学校と中学校の実績による金額を記載しております。平成26年度の副食にかかります給食材料費は、幕別学校給食センターで90,243,503円でありまして、小学校の年間食数と中学校の年間食数で案分し小学校の給食材料費と中学校の給食材料費を算出しております。小学校の1食当たりでは157.59円、中学校1食当たりは211.54円となっております主食同様、太枠で記載した金額が1ページの小学生欄と中学生欄の副食の実績額となっております。忠類学校給食センターにつきましても同様でありまして、平成26年度から令和元年度までの小学校と中学校の副食にかかります実績額を算出し、1ペ

ージの小学生欄と中学生欄に記載しております。また、令和2年度におきましては、幕別学校給食センターと忠類学校給食センターそれぞれの4月から9月までの副食にかかる給食材料費実績額から1食当たりの金額を算出しております。

次に③年度別牛乳単価であります。牛乳単価につきましては、幕別学校給食センターと忠類学校給食センターともに同額でありまして、平成26年度から令和2年度までの金額を記載しております。平成26年度から令和2年度までの単価比較では5.54円上昇している状況にあります。こちらも副食同様、太枠で記載した金額が1ページの小学生欄と中学生欄の牛乳の実績額となっております。1ページにお戻りください。

ただ今、各年度におけます主食、副食、牛乳の実績額について説明させていただきましたが、令和2年度の幕別学校給食センター小学生ではそれぞれの合計が265.43円と平成26年度と比較して上昇額で23.43円、上昇率が9.68%となっております。同様に中学校では上昇額が24.05円、上昇率が8.24%、忠類学校給食センターの小学生で上昇額が20.98円、上昇率が8.56%、中学生で上昇額が23.53円8.06%となっております。5ページをお開きください。

2番目の「令和3年度給食費単価見込み」であります。令和2年度の学校給食費の単価は現行①欄に記載しておりますが、令和3年度では1ページの実績額を基本とした単価を見込まなければ収支の均衡が図れない状況にあります。そのようなことから幕別学校給食センターの小学生では、見込み額として258円、上昇額は24円、上昇率では10.3%、中学生の見込み額が308円、上昇額は24円、上昇率では8.5%であり、忠類学校給食センターの小学生では、見込み額として258円、上昇額は21円、上昇率では8.9%、中学生の見込み額が308円、上昇額は24円、上昇率では8.5%を見込み額として算出しております。最後になりますが、令和3年度学校給食費の単価見込み額につきましては、先程申し上げさせていただきました記載にあります単価額を見込まなければ学校給食費の収支の均衡が図れない状況にあります。委員皆様のご意見をお願いいたします。次ページ以降につきましては、参考資料として前回の運営委員会会議議案を添付しておりますので参考にしてください。以上で説明を終わらせていただきます。

(委員長) ただ今、「給食材料費の高騰に伴う学校給食費のあり方について」、1番目の「年度別学校給食費の内訳」から、2番目の「令和3年度学校給食費単価見込み」の説明が終わりました。前回の運営委員会では「学校給食の現状」といたしまして議案に添付されておりますが、「年度別給食数の状況」、「学校給食費の状況」、「給食費の改定状況」などの説明があったところであり、今回は1食当たりの構成内訳を年度別の実績に基づいた説明と、翌年度の単価見込みの説明がありました。委員皆様から多数のご意見をいただき、議論をしてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。ご意見、ご質問をお願いします。

(委員) 今の説明を聞きますと上昇率ですとか、それぞれの割合を見ますとやむを得ないのかなという感じを受けました。細かい数字があり言い切れない部分はありますが、説明の趣旨については賛同いたします。

(委員長) 他にいかがでしょうか。

(委員) 令和3年度は、この給食費の額で実施することについて詳しく説明されているので分かりますが、一般の保護者の方への説明はどのようにされるのか。例えば保育所の金額210円で幕別と忠類が同額になりました。幕別が16円、

忠類が13円の上昇で単純に3円の差がありますが、同じ金額の上昇額になるのかなと幕別が3円多いことについて、保護者にどう説明するのでしょうか。

(委員長) 事務局お願いします。

(所 長) 上昇額の差についてですが、2ページ3ページをご覧ください。令和2年度の主食では、幕別学校給食センターの小学生が46.81円、忠類学校給食センターの小学生が47.09円と若干であります。また、同様に副食につきましても1食あたり幕別学校給食センターの小学生が170.53円、忠類校給食センターの小学生が170.80円であり、実績に基づいて計算した結果、平成26年度比較して忠類校給食センターの小学生が3円低い上昇額となった状況にあります。

(委 員) この表を保護者の方にも添付されることになりますか。それとも単純に5ページの表だけを保護者の方に周知しますか。これだけでは実績が分からないので3円の差には、何があるのだろうかと思う方もいるのではないのでしょうか。保護者の方に説明する文章には、値上げ金額や内訳の細かい資料も添付することでお考えですか。

(委員長) 事務局お願いします。

(所 長) 通知につきましては、各センターで通知することになります。ホームページによる周知は幕別学校給食センター、忠類学校給食センターの上昇額、上昇率等を記載しお知らせすることと考えております。内容の詳細についてもお知らせすることになろうかと思えます。

(委員長) いかがですか。よろしいでしょうか。ほかどうでしょうか。

(委 員) 数字が多すぎて詳しいことは分からないのですが、今回の会議は値上げについて議論だと思います。運営して行く中で値下げではなく値上げの方向で検討されています。これだけの数字が出てきて徴収しないと運営していけないとなると、財源は頼むとこに頼むしか方法はないのではないかと思いますし、保護者の方に全額負担していただくしか方法はないのではないかと思います。値上げについては、平成21年の改定では理由が小麦の高騰であるとのことですが、34円とか42円を値上げしています。今回の値上げはその時よりも少ない額での値上げとなりますが、どのような理由でしょうか。小麦の上昇ですか。

(委員長) 事務局お願いします。

(所 長) 今回の値上げの関係につきましては、平成28年度から物価が上昇している状況にありまして、主食単価は毎年1円ずつ上昇し、平成26年度から令和2年度までの小学生で6円上昇している状況であります。牛乳の単価では、5.54円の上昇となっております。小学生ではここで単価が10円上昇している状況であります。また、副食についてもそのような状況から野菜の単価も上昇しておりますし、冷凍食品の単価も上昇している状況でありまして、食材の全般にわたる高騰によるものであります。

(委 員) 前回いただいた資料ですと行政側からかなりの支援があります。1食8円、その他にも1千万単位で行政から支援があります。前回改定した平成26年は収支の均衡が図れていますが、次の年からはマイナスになっています。行政の財政支援がどのくらいか、気になるところでもありますでしょうか。

(委 員 長) 補助についてどうでしょうか。事務局お願いします。

(所 長) 前回の運営委員会の会議の中でも説明させていただきましたが、平成27年度以降赤字があり、赤字部分を町が一般財源で補填している状況にあります。地場産食材費として1食8円の負担をいただいておりますが、この部分については今後どのようなかは、今のところ決まっていない状況でございます。今回お示しいたしました値上げ額24円は、全般でこの位の金額を値上げしなければ収支の均衡が図れない状況でありまして、給食センターといたしましてもこの金額であれば赤字を出さない中でやっていける状況にあります。また、給食センターでは、給食材料費の抑制のためできるだけ安価な食材を選定するなどの工夫をした結果、上昇率が10%でそれよりも少し安い金額での算出となったところであります。

(委 員) 地場産食材費の1食3円が8円になったのは何年からですか。

(委 員 長) 事務局お願いします。

(所 長) 平成26年度からです。平成21年度から地場産食材費として町が負担しております。前回改定した平成26年度から3円から8円の負担となり5円アップしました。

(委 員) 米飯給食と麺類での給食がありますが、米飯が週3日、麺が週1日ですが、米飯の時と麺類の時の1週間あたりの単価はどのくらいになるのか、平均するとどちらが高いのか。

(委 員 長) 事務局お願いします。

(所 長) 米飯と麺におけます単価についてですが、2ページ3ページをご覧ください。平成26年度から令和2年度におけるご飯、パン、うどん、ラーメン、スパゲティ、焼きそばの主食単価を記載しております。平成26年度でありましてご飯が幕別の小学生は126日で単価が22.63円であり、主食単価毎に日数を掛けて1人当たりの年間金額を算出しています。その合計が給食食数で211日、主食額として7,912.14円でありまして、給食食数の211日で割り返して1日当たりの単価を算出した額が37.50円となっております。消費税を含めた金額が右側の40.50円でありまして、1日1人当たりの主食単価となります。また、ご飯単価が22.63円、パンが72.80円であり、この2つを比較すると約50円の差があります。パンについては、1週間の中で3回、4回といった提供は金額からできない状況にありますし、うどん、ラーメンの麺につきましても幕別学校給食センターの小学生でうどんが60.48円、ラーメン55.08円とご飯と比較すると倍以上の金額になりますので、週1回での提供としているところです。バランス等も考えご飯が3回、パンが1回、麺類が

1回でうどん、ラーメン、スパゲティを交互に繰り返して提供している状況にあります。

(委員) それは決まっていますか。

(所長) 単価を考慮した中で決めています。

(委員長) ほかにいかがでしょうか。

(委員) 15ページに各町村の学校給食費の表がありますが、単純に24円の値上がりで258円になる場合、幕別町は管内1位になります。幕別町は給食費が一番高い町と思われるかなと。これに対して町からの補助を考えていますか。24円の値上げに対して、町が助成してくれるかどうかお願いできるものか教えていただきたい。

(委員長) 事務局お願いします。

(所長) 助成の関係であります。今回の改定見込み額では小学生が258円、管内で一番高く同様に中学生についても308円とこちらも一番高い状況にあります。学校給食法第11条で給食材料費は保護者負担と決められているところですが、管内の状況を確認しますと様々な町の支援があるところでありまして、今後協議してまいりたいと考えております。

(委員長) 他町村との比較ということでお話しがありましたが、ほかに何かありますか。

(委員) なるべくトップにはならないでほしいということはお願いではありますが、これは考慮してほしいなと思います。

(委員長) ほかいかがでしょうか。

(委員) 一つよろしいでしょうか。今の話に関連いたしますが、施設の費用については町の負担となりますが、食材だけの話しでこの給食単価でできるルートはどこなのか、各町村とも十勝管内から購入していると思いますが、購入ルートが違うことで差が生じているのかお聞きしたい。

(所長) 給食費の単価の関係では、現状苦しい状況での運営であります。14ページの給食費改定状況及び補助等の状況をご覧ください。各町村の給食費を記載しております。本町の場合は地場産食材費として町が1食8円の負担しておりまして、各町村では「ふるさと給食」等の名目で町が負担をしている状況にあります。

(委員長) ほかいかがでしょうか。

(委員) 補助の関係ですが、町からの地場産食材費として助成がありますけどほかに助成してもらえそうなものはありますか。例えば幕別町に寄付されるふるさと納税を割り当てることができるのか。

(委員長) 答ええる範囲で事務局お願いします。

(所 長) 助成の関係ですが、幕別町からは地場産食材費の 8 円を負担していただいております。ご質問にありましたふるさと納税の一部をとということについては、町が負担するとした場合、一般財源の中で給食費に充てるといったことはあるかと思ひます。

(委 員) 考え方なのかもしれませんが、ふるさと納税の使い道を町民の方は理解していないのではないかと思ひます。財源として使用していることは理解していますが、子供のため食育のために使ひますといった名目で、ふるさと納税を充てることができないかと思ひます。

(教育部長) ふるさと納税は基本的に基金という形で何のために使用するか目的別に積立てられています。現在幕別町のふるさと納税の基金を財源に充てることについては、毎年年度の予算要求での中で、例えば実施する事業が基金の趣旨にあっているのか判断し、政策的に充てている状況にあります。毎年充てていかなければならない経常的な部分については、大きな財源として町税や地方交付税になります。

(委員長) そのほかいかがでしょうか。

(委 員) 14 ページの市町村別の給食費を見ると士幌町が小学校も中学校も一番低い状況にありますが、町や行政の考え方で決定されているのでしょうか。人口はそれほど多くはないですが、町が小学生や中学生に対する給食費を含めた取組み方に何かあるのでしょうか。

(委員長) 分かる範囲でお願いします。

(所 長) 補助のあり方についてであります、実際のところ町村により児童生徒数に相違があることが一つの理由となります。14 ページになりますが帯広市でありますと助成はなく定めた金額の中で給食材料費を購入し提供しております。最近改定いたしました芽室町におきましては、小学生が 232 円から 254 円と値上げ分を町が政策として助成している状況にもあります。町村によって様々でありましてその町村の実情にあった中で助成や負担をしている状況にあります。本町の場合は児童生徒数約 2,300 人と結構な人数と学校数となっておりますので、記載にあります無償化等は厳しい状況にあります。

(委員長) ほかいかがでしょうか。

(委 員) 教職員の方も給食を食べていますが、給食費はどのようになっていますか。地場産食材費の 8 円についても 8 円を除いた金額での給食費なののでしょうか。

(委員長) 事務局お願いします。

(所 長) 給食費の関係ですが、学校給食センター条例施行規則で定められております。規則には小学校の金額と中学校の金額が記載しておりまして、教職員の

方も同じ金額をいただいております。

(委 員) 小学校の教職員は小学校の金額ですか。

(所 長) そうなります。中学校の教職員は中学校の金額でいただいています。また地場産食材費 8 円ですが考え方として 1 食当たり 8 円を町が負担することです。なので全てが対象でありまして、町が負担している状況にあります。

(委 員 長) その他何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。

(委 員) もう一ついいですか。幕別学校給食センターでは焼きそばが無いようですがどうしてですか。焼きそばの単価はうどんより安く、焼きそばを提供することで全体的に安くなると思います。

(委 員 長) 事務局お願いします。

(所 長) 焼きそばにつきましては、麺の調達に課題があることと調理過程の大量調理に問題がありますので、実施していないところでございます。

(委 員 長) その他いかがですか。よろしいですか。たくさんのご意見いただきましてありがとうございました。事務局から何かありましたらお願いします。

(所 長) 学校給食に関する様々なご意見をいただきありがとうございました。今回お示しさせていただきました令和 3 年度の学校給食費の単価見込額が基本となりますが、ただ今いただきましたご意見等を参考に教育委員会で再度学校給食費についての協議を行い、最終的な案をお示しさせていただきたいと考えております。次回開催の運営委員会では改定案をご確認いただき付帯意見を加味した中で答申内容を決定していくこととなります。開催は11月25日水曜日を予定しております。よろしくお願いいたします。以上でございます。

(委 員 長) ただ今、事務局から次回の運営委員会について11月25日水曜日を予定とのことでした。よろしいでしょうか、またお集まりいただくこととなりますがよろしくお願いいたします。次に次第 4 番目その他です。事務局お願いいたします。

(所 長) 4 番目のその他でございます。学校給食の試食についてですが、次回開催の運営委員会において試食を計画しております。お手元に配付しております「予定献立表」をご覧ください。11月は毎年、「まくべつの恵み給食」を実施しております。1 枚目が幕別学校給食センター、2 枚目が忠類学校給食センターの献立表となっております。本年度は11月24日火曜日から11月27日金曜日までの 4 日間の期間を設定し、幕別産のお米、じゃがいものインカのめざめ、どろ豚、十勝大福黒糖まんじょう等の食材を使用した学校給食を提供いたします。次回開催の運営委員会は、11月25日水曜日午前11時からこの会場で開催し終了後、幕別学校給食センターに移動していただき試食をお願いいたします。学校代表の委員皆様には、学校で給食を食べることが可能な方は学校で給食をお願いいたします。以上でございます。

(委 員 長) この件につきまして何かございますか。次回開催は11月25日水曜日午前11時からの開催でご確認をお願いいたします。案内は文書にて委員皆様に届くことになりますのでよろしくお願いいたします。以上を持ちまして本日の会議を閉じさせていただきます。大変ご苦勞様でした。